第2回国立国会図書館契約等監視委員会議事概要

	T	
開催日及び場所	平成 29 年 6 月 22 日 (木) 午前 10 時~午前 11 時 55 分	
	国立国会図書館総務課第二会議室	
委員長及び委員	委員長 山本 清(東京大学大学院教育学研究科教授)	
	委 員 石田 晴美 (文教大学経営学部教授、公認会計士)	
	委 員 稲垣 隆一 (弁護士)	
	委 員 富山 正次 (公認会計士)	
審議対象契約期間	平成 28 年 4 月 1 日~平成 29 年 3 月 31 日	
指名停止の運用状況	2件(3社)※第1回委員会(平成29年2月28日)以降	
	・官製談合防止法違反1社(平成29年1月31日~同年3月30日)	
	・独占禁止法違反 2 社 (平成 29 年 3 月 3 日~同年 5 月 2 日等)	
抽出案件(件)	5 (備考) 案件総数 220 件	
競争入札 (工事)	・契 約 件 名:書籍搬送設備等整備工事(平成28年度)	
	・契約相手方:株式会社S&Sエンジニアリング	
	・契 約 金 額:56,160,000円	
	・契約締結日:平成28年6月27日	
	・担 当 部 局:総務部会計課	
競争入札 (工事)	・契 約 件 名:国立国会図書館関西館自動書庫設備整備工事	
	・契約相手方:株式会社ダイフク	
	・契 約 金 額: 21,622,204円	
	・契約締結日:平成28年6月29日	
	・担 当 部 局: 関西館総務課	
競争入札 (物品役務)	・契 約 件 名: NDL デジタルアーカイブシステム機器等の導入・	
	賃貸借及び運用保守1式	
	・契約相手方:西日本電話株式会社	
	・契 約 金 額: 766, 261, 944円	
	契約締結日:平成28年4月14日	
	・担 当 部 局: 関西館総務課	
随意契約 (物品役務)	・契 約 件 名:統合図書館パッケージ ALEPH の保守作業 1 式	
	・契約相手方: Ex libris Ltd.	
	・契約金額: 636, 615USD	
	・契約締結日:平成28年4月1日	
	・担 当 部 局:総務部会計課	
	・契 約 件 名:国立国会図書館公式 Web サイトの運用保守 1 式	
	・契約相手方:株式会社インターネットイニシアティブ	
	・契約金額: 24,849,180円	
	契約締結日: 平成 28 年 4 月 1 日	
	・担当部局:総務部会計課	
 館長指定案件	平成 28 年度会計監査結果及び平成 29 年度会計監査計画	
委員からの意見・質問、それに対	別紙のとおり	
する回答等		
委員会による意見の具申又は勧告	: なし	
77,41=0,0/8/10/7/17(15B) [1	··-	

別紙

主な意見・質問	回答等
【書籍搬送設備等整備工事】	
【国立国会図書館関西館自動書庫設備整備工事】 1 社以外の参加が見込まれない入札案件につい	これまで、情報調査が必ずしも十分ではなかっ
て、随意契約の要件や予定価格の設定について情	た。情報調査の手法等について検討したい。
報調査が不足しているのでは。	
【NDL デジタルアーカイブシステム機器等の導入・	
賃貸借及び運用保守1式】 契約において瑕疵担保と損害賠償の上限につい	民法改正に伴う見直しも必要であり、あわせて
て不利な内容となっているようなので、適切な内	成伝以上に行う元直しも必安 (めり、 めわらく) 検討したい。
容を検討すべき。	
システムの入札においては、過去に受託した業者 が有利にならないような工夫が必要と思われる。 NDL ではどのような状況か。	公平な競争環境を確立するためにも、過年度の 成果物を公開している。今後も多くの新規業者が 参加できるよう、環境づくりに努めたい。
【統合図書館パッケージ ALEPH の保守作業 1 式】 システムの保守契約における守秘義務等の履行 に係る監査体制を検討すべき。	人的資源の問題等はあるが、個人情報保護や図 書館倫理の観点からも必要な体制整備について検 討したい。
【平成 28 年度会計監査及び平成 29 年度会計監査	
計画】 予定価格の設定についても監査項目に入れるべ	29 年度の監査計画を立案する際に検討したが、
きではないか。	他の監査項目を優先させることとした。次年度以
	降の検討課題としたい。
監査の適正な実施のためには、中長期の会計監	現時点では未策定。策定に向けて、検討を行いた
査計画が必要である。	V _o